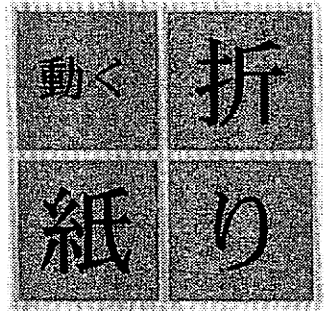




■折り紙の種類

「動く折り紙」を折りました。
 (サロン・あべの)2月の出会いでは、草花クラフト作家・大阪市教育委員会インストラクターバンク登録の米村金治さんの指導で

折り紙とは、紙を折って動植物や生活道具などの形を作る日本伝統の遊びで、古くからある代表的な折り紙には、鶴(折鶴、連鶴)、風船、紙飛行機、手裏剣、兜、奴さんなどがあります。近年では折り紙の芸術的側面が再評価され、昔にはなかった複雑で優れた作品が生み出され、新しい折り方も考案され続けています。



・切り込み折り紙
 紙に切り込みを入れてカドの数を増やしたり、一部を切り取ったりすることによって複雑な形を折りやすくする折り方。折り紙愛好者からは邪道扱いされることも多いらしいですが、

対象をいくつかの部分に分けて折り、それを組み合わせる品を作る折り方。伝承的なものでは、「奴さん」と「袴」を組み合わせさせたものがあります。紙に切り込みを入れなくても比較的簡単に複雑な形を表現でき、また色違いの紙を使うことでカラフルな作品に仕上げることもできます。

・不切正方形1枚折り(ふせつせいはいほうけいいちまいおり)
 折り紙のうち、はさみを使用せず、正方形の紙1枚だけを用いた折り紙をこう呼びます。
 ・複合折り紙

・ユニット折り紙
 不切正方形1枚折りにこだわって折り方が複雑になりすぎるよりよい。という意見もあります。



折り方の説明をする米村金治(左)さん



動く折り紙に取り組む2月の出会い

それらを組み合わせ、1つの作品を作りあげる折り紙作品をユニット折り紙といいます。ユニット折り紙の対象には対称性の高い多面体（一般に「くすだ

ま」と呼ばれるものなど、箱などが多く作られます。枚数としては2枚から数10枚、多いものでは1万枚以上の紙を組み合わせる必要があります。

・仕掛け折り紙

上記の折り紙に加えて、動かせる玩具として作られたもので、古くは「カメラ」（シャッターが開く）や「羽ばたく鳥」（首としっぽを持つて羽根を動かせる）などがあります。

■折り紙で折る万華鏡
さて、折り紙で万華鏡、といつてもイメージがわきませんが、万華鏡を覗いた時の柄が変化していくように、折り紙で出来た円を中心にしてクルクル回すことで、万華鏡の形を表現するものです。

まず最初に12枚の色紙を仕上がりイメージして選び出

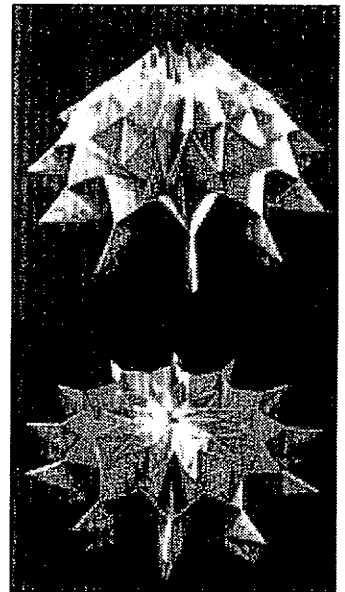
12個のユニットを作ります。この作業は結構手間取り、時間がかかります。きれいな仕上がりにするには、きちつと折り目をつけることがポイントです。

つぎは1つ1つ折ったユニットをつなげていく作業になります。色の配色を考えて、自分のイメージでユニットを組み合わせていきます。最終的に最初の部分と12番目のユニットをつなげて輪にしていきます。つなぎ目をしっかりと止めれば出来上がりです。人それぞれの万華鏡が鮮やかに出来上がりました。つな

いき、合計

すとは万華鏡のように形がいろいろに変化します。

なお、万華鏡を折るときに使う色紙は両面色が付いていないとカラフルに仕上がりません、

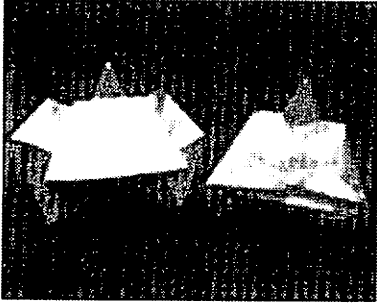


カラフルにクルクル変わる万華鏡

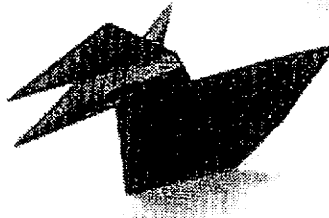
平成22年2月20日（土）、育徳コミュニティセンター2階研修室に、色紙の花が咲き、春満開の（サロン・あべの）2月の出会いになりました。そしてまた、カラス・コマ・ひな人形が時間切れで折れなかったのはチョッピリ惜しまれる（サロン・あべの）2月の出会いでもありました。

参加者22名（山村貴司）

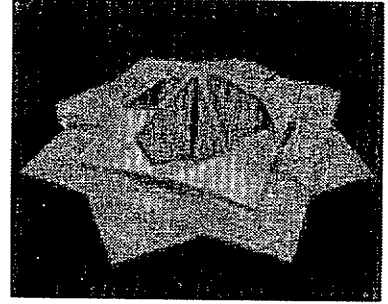
時間切れで折れなかった折り紙



ひな人形



羽根を左右に引くとくちばしが開くカラス



軽快に回るコマ

鶴から
太陽電池パネルまで

折り紙の起源は中国起源説、日本起源説、スペイン起源説などいろいろありますが、いずれも推測に過ぎません。日本の折り紙は他から伝わったものではなく独自に発達したものだと一般的に考えられているようですが、いつ、どんな作例から始まったか、などの具体的なことは分かっていません。19世紀にはヨーロッパにも独立した折り紙の伝統があり、日本の開国とともに両者が融合したことは確かなようです。現在では日本語の「折り紙」という言葉が世界に浸透しており、欧米をはじめ多くの国で「origami」という言葉が普及しています。

折り紙はこれまで、「色紙で鶴、舟などいろいろな形に折る遊び」などと定義づけられてきました。しかし今日では、折り紙への関心、興味は非常に多面的なものとなり、この枠内に収まりきれないものとなっています。折り紙には不思議な機能性や数理発見の面白さがある。として、幾何学の有効な教材としての折り紙の実践研究をすすめる人も少なくありません。

三浦公亮(みうらこうりょう=東大名誉教授・宇宙科学研究所、現宇宙航空研究開発機構)が地図の畳み方として考案したいわゆる「ミウラ折り」は、人工衛星の「太陽電池パネルの折り畳み方」に使われています。なお「ミウラ折り」(miura-ori)の名は英国折紙協会で名付けられたものとのことです。(石)

絵がうたうー
絵とうたうー

童謡♪絵はがき

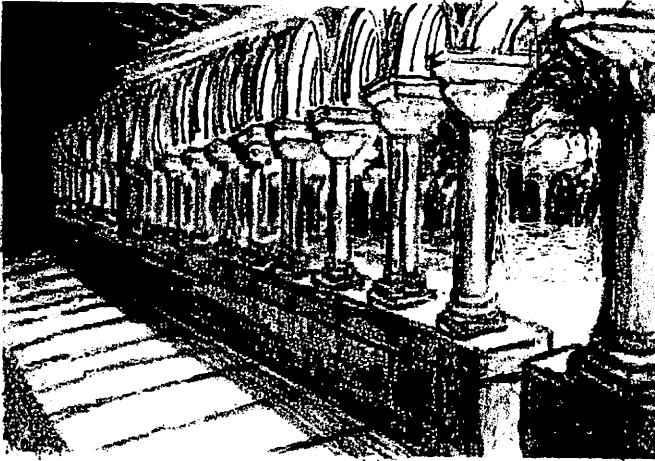
- ・春
- ・夏
- ・秋
- ・冬Ⅰ
- ・冬Ⅱ
- ・汽車
- ・5月
- ・お正月
- ・海
- ・花Ⅰ
- ・花Ⅱ
- ・子ども
- ・雨
- ・川
- ・母

もらった人も、思わず、歌いたくなる、うれしい、楽しい「絵はがき」

童謡♪絵はがき

■5枚1組 ¥180

自死予防と遺族の会



来週、自死遺族の自助グループのかた向けに講演を依頼されていて、その内容に悩んでいる。過去に二度ばかり、すでにお話しして、自助グループについてのネタは尽きているの

である。

もう少し先のことを話してもいいかと思うが、どうも内容に自信がない。自分の頭を整理するために迷っているところを書いてみたい。

まず一つは、自死遺族の会が社会に貢献する分野としては自死予防があると考えられる向きもあるが、本当だろうかという疑問である。

自死予防キャンペーンのシンポジウムで、遺族が体験談を話すことがある。「あなたの家族を私たちのように辛い思いにさせないでください」というメッセージを出すことが期待されている。

自死しようとする人を一人でも少なくしたいという尊い気持ちから行われているのだろうが、心配になる点がいくつかある。

ひとつは自死を防げなかった「失敗者」として自らを提示していることである。「私は大切な家族を救えなかった」という思いがきつとあるだろうに、さらにそれを強くし、

人前に晒(さら)さなければいけない。あまりに辛い仕事ではないかということである。

もうひとつは、家族を失つてどれだけ苦しいんだか、遺された負債など生活の面でもどれだけのたいへんだったかなどを語るにつれて、遺族は「被害者」として、自死した家族は「加害者」として現れざるをえなくなる。それを聞いた人に「遺された家族はこんなに苦しむのか。だったら死ぬことはできない」と思ってもらうためには、そうせざるをえない。しかし、そうすれば、亡くなった人は責められる対象となり、これもまた遺族には辛いことである。

さらに自死予防キャンペーンには「勇気をもって生きてください」とか、「負けないで」という励ましの言葉があるが、それは生きていく人にとっては意味があるが、亡くなった人には意味がない。それどころか「負けないで」という励ましの言葉は、亡くなった人に

サロンの一筆箋

一冊一〇〇枚綴一五〇円

お知らせ

<サロン・あべの>4月の出会い

内 容…阿倍野のなつかしい8ミリフィルム

映像や思い出の品々

お客さま…宮本 亘さん (自営業)

宮本 博史さん (アーティスト)

日 時…4月17日 (土) 午後1時~4時

場 所…育徳コミュニティセンター2階

研修室(スロープ・車いすトイレ有)

大阪市阿倍野区阪南町 5-15-28

TEL 06-6621-1901

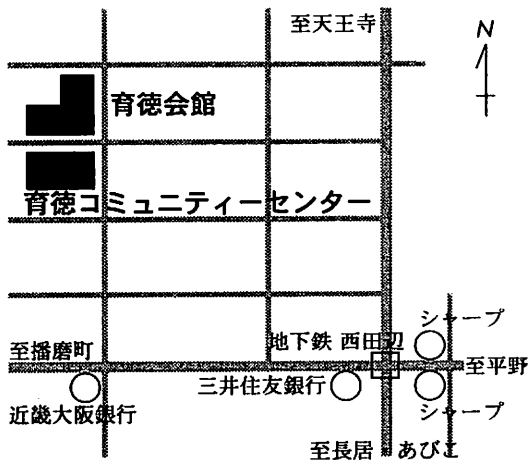
最寄り駅=

地下鉄御堂筋線「西田辺」(エレベーター有) 下車すぐ

会 費…なし

問い合わせ先…

TEL 06-6691-1028 (富田慶子)



は「負けたのだ」というメッセージになる。「勇気を持って生きていってほしいと思います!」と父を亡くした子どもが叫ぶとき、その子は死を選んだ父には勇気がなかったと公言しているようなものである。これもやはり辛いのである。

私はアルコール依存症者の自助グループにもかかわっているが、そこでも家族は「被害者」として、依存症者は「加害者」として語られることがよくある。そして双方ともうまく生きることができなかった「失敗者」として自らを語ることが多い。しかし、アルコール依存症者の場合は未来がある。「失敗した。しかし、やり直すことができた」と言える。自死遺族の場合は、それができない。亡くなった人はもう帰ってこないのだから。

しかし、自死予防の活動で多くの遺族がボランティアとして働いていることも事実であり、私のこのような疑問はそのような尊い活動をしているかたに失礼ではないかとも思う。

紙数が尽きたようなので、この話はまた後ほど(いや、続きは書けないかもしれない)。(知)

「邦子、…ん歳の手習い」はお休みです。

中村かずみ

家族でアメリカ!

ケンタッキー州滞在記

—6—

スキーのシーズンです!

毎年冬は家族で滑る我が家、ケンタッキー滞在中もきつとどこかでスキーに行こうと、ウェアを船便に入れました。同時に、スペシャルオリンピックスに連絡を取りました。スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的障害者もスポーツを楽しもう、と活動している団体です。発祥の地アメリカではそんな説明が不要なほど知られています。日本でも世界大会が(2005年長野大会)行われ支部があり、カズキも4年生のころから卓球に加入。練習には弟コウジ妹サキも私も、主人

もコーチとしてと家族ぐるみで参加しています。

残念ながらケンタッキー州では「卓球」がなく、ご当地「乗馬」も夏だけのプログラムで9月〜3月はお休みでしたが、「スキー」は大会に参加登録をしてもらえました。

ただし草原が続く平らなレキシントンでスキーは出

来ません。会場はとなりのインディアナ州でした。ゼツケンを届けてくれたまとめ役、パムさんの先導で高速道路を3時間。会場間近になっても雪がありません。これはいったい? そう、人工スキー場だったのです! 駐車場まではまったく雪がなく、ロッジの向こうから突然斜面2つ分が真っ白く雪で覆われていました。

リフト5本、宙返り用の施設や巨大タイヤで滑り落ちる遊技場(凄!子供たち大喜び!)なども本格的で、障害者とは関係ないお客さんもたくさんいる中での開会式。なの



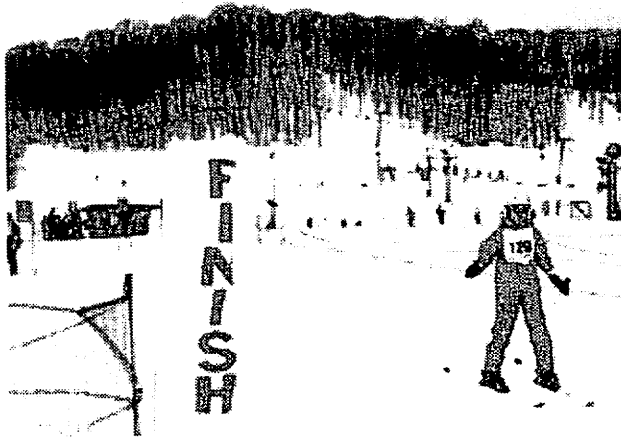
1位の表彰台、おめでとう

に選手団はレストランを突っ切る形で入場です。邪魔なのでは……と思いきや、なんと食事中のお客さんや売店の人たちからも満場の拍手で迎えられました! 日本での、障害者だけで集う大会しか知りませんでしたので、驚きとうれしさに胸が熱くなりました。大会の間はボランティアコーチと1対1、家族と離れる決まりです。

多少不安でしたが、フタを開ければカズキには日本人のコーチが! 大会に関わられて6年目だそうで、「パーフェクトな組合せ!」とパムさん自画自賛でした。おかげ



巨大タイヤで直滑降！ 怖いけど楽しい！



FINISH！ 見事にゴールです

さまで私たちも安心して家族でスキーを楽しみ、競技中のカズキに声援を送ることが出来ましたし、カズキも集中出来たのでしよう。旗門通過タイムを競う「スラローム」初級で、金&銀メダルを1つずつ獲得しました！（13歳7年生の部は2人だけでしたけど……）

ところで大会は平日の2日間。コーチの職場は、地元SO大会でのボランティア活動に

は休暇をくれるのだそうです。さすがアメリカ、素晴らしいです。

またアスリート（選手）のカズキはともかく、弟妹は学校を勝手にお休みしたのですが「兄がSO大会に出場し、云々」と手紙を提出したところ、同行のコウジもサキも兄を支える立派なボランティアなので出席！ と単位をいただいでしまいました。そんなところ

もさすがアメリカです！

夜にはダイナーパーティー。

といつても食事はピザとコーラでしたが、音楽がかかったら盛大にダンスが始まりました！ 小中学校でも、体育の時間はないのに男女ペアでダンスの練習はあったそうで、なるほどみんな上手です。

スキーもダンスも「Good Job!」「Nice Job!」上手ね！ 良くできたわ！ と褒め上手なスタッフに囲まれて、楽しく思い出に残る大会でした。

——映画紹介——

「リンガー！ 替え玉選手権」（2005年、95分 借金に困った男が、知的障害者のフリでSO陸上大会に出場。ヤミ賭博でもうけようとするコメディ。

障害者の真似は不愉快ですが、仲間？ の障害者と親しんだ主人公が変わっていく様子は痛快です。そして、SOの試合中継をパワイドワイイ応援、賭けになるアメリカにビックリ。

美智子のこんな話

岸田美智子

住吉区アクションプランの報告

「住みよい『すみよし』いろんなくらし」

以前からこのコーナーで、書かせてもらっていた高齢・障害者部会で製作中の障害者のDVDの内容が決まり、DVDの撮影も終わりました。

DVDの内容は、地域の、狭くて段差もあり、車いすでは住みにくい、岸田の生活紹介と、地域のボランティアの方との触れ合いの場面や、男性障害者2人の活動や生活紹介があります。1人の方は、長年1人暮らしをさされて、街づくりの活動や、住吉元気まつりなどを主催されたりしている方です。撮影

では、カメラマンとともに実際に長居や、我孫子周辺を電動車いすで、チェックして回り、車いす用のエレベーターの操作ボタンでも実際は使えない問題点や、歩道に放置自転車があり車いすが通れない場面などが紹介されています。もう1人の男性障害者は生活にヘルパーが必要で、入浴シーンや自分たちで作ったヘルパー派遣事業所へ通勤するシーン、そしてパソコンを使って事業所の事務所で仕事をしているシーンが紹介されています。そして、最初と最後の部分では住吉区内の日中活動の事業所紹介では、3障害（知的・精神・身体）の紹介も入れることができました。選考委員会の委員からは、精神障害者の紹介は子どもたちには難しいので、入れない方がよいのではないかという意見があり、どのような形で入れていくのが議論になりました。でも、私たちは最低3障害の紹介だけでも入れていきたいと思っています。それは、どんな障害者もこの地域（住吉区）で生活したり働いているというメッセージを子どもたちに伝えていきたいとの強い思いがあったのです。とにかく、障害者と出会

ったことがない子どもたちに出会ってほしいし、出会ったときにどのように付き合っているのかを考えてほしいと思っています。また、このDVDのタイトルは、「住みよい『すみよし』いろんなくらし」になりました。今、部会のメンバーで最後のシナリオの文章を考えているところです。3月中には、障害者用のDVDが完成する予定です。このDVDをとりあえず持って中学校や小学校の授業で上映して回り、子どもたちの反応や先生方の意見を聞いた上で、もう1度DVDを作り直すそうです。そして、このDVDといっしょに、先生方がその授業の中で、子どもたちに何を伝えていってほしいのか、などをまとめたリーフレットも作っていく予定です。

他の高齢者の紹介や地域福祉のDVDは3月には間に合わず、4月から5月ごろになる予定です。パワーのある子どもたちが、どのように受け止めてくれるのか楽しみです。そして、学校からの要請があれば、実際に教室に私たちが訪ねていこうと思っています。どんな出会いになるのかとても楽しみです！



4月はどこのサロンの、
どのテーマが
お気に入りですか。
いい出会いませんか。

出来ます。ご希望の方は、西浦まで。
☎ 06-6757-8574

■「サロン淀川」4月の出会い

日時：4月18日(日)午後1時30分～4時
内容：木の人形作り
-小枝や木の実を使い楽しい人形を創ります-

ゲスト：綾部孝文さん

会費：なし

場所：淀川区民センター「やすらぎ」
大阪市淀川区三国本町2-14-3

問い合わせ先：淀川区社協(ボランティア・ビューロー) ☎ 06-6394-2900

■「サロン・にしよど」4月の出会い

日時：4月24日(土)1時30分～3時30分
内容：「香具波志神社」を中心に歴史散歩のたび
ゲスト：稲垣泰平氏(歴史散歩の達人)

会費：なし

問い合わせ・申し込み先：
中本 ☎ 090-9864-9678

■サロン「アイ」4月の出会い

日時：4月10日(土)午後1時30分～4時
内容：映画「自転車でいこう」
-主人公・李復明(リ・プーミヨン)さんの地域生活-

ゲスト：山ざる組ちっぷり 李復明・太田ひとみさん

会費：なし

場所：生野区在宅サービスセンター
「おかちやま」2階ボランティアルーム
大阪市生野区勝山北3-13-20

問い合わせ先：生野区社協(ボランティア・ビューロー) ☎ 06-6712-3101

○お知らせ：サロン「アイ」だよりの音訳テープが

■「サロン・にし」4月の出会い

日時：4月10日(土)午後2時～4時
内容：楽しいワークショップを楽しもう！
パート2

ゲスト：幸田英二さん

会費：なし

場所：西区在宅サービスセンター「ながほり」
大阪市西区新町4-5-14

問い合わせ先：宮脇淳 ☎ 090-3949-6973

■《てくてく・すみよし》4月の出会い

日時：4月11日(日)
11時(集合時間)～16時

集合場所：阪急梅田・宝塚線

内容：五月山のお花見

参加費：1000円(弁当代を含む)
交通費は各自負担

申し込み締切日：4月4日(日)

お願い：前日、当日のキャンセルには、参加費をいただきます

申し込み・問い合わせ先：
山本篤江 ☎ 06-6692-8411
携帯090-5168-5977

■「サロン・つるみ」4月の出会い

日時：4月4日(日)午後1時30分～4時30分
内容：食生活で骨粗しょう症の予防
-丈夫な骨をつくる食生活について-

ゲスト：松原里沙さん・浅野美貴子さん
(関西コミュニケーションセミナー、食育チーム)

場所：鶴見区民センター3階
大阪市鶴見区横堤5-3-15

会費：なし

問い合わせ先：鶴見区社協(ボランティア・ビューロー)
奥井 ☎ 06-6913-7070

■「サロンいたみ」4月の会いはお休みです

問い合わせ先：安藤れい子072-784-1718

晴れのち晴れ-138-

稲垣恵雄

■会

「会」という字の意味は、人とあうとかグループ、集団だけだと思っていたらとんでもない。辞書を繙くと「思いあわすこと、あてはめること、めぐりあわせること、勘定すること」という意味があるのでびっくりした。

ところで「会」という字は「かい」と読む場合と「え」と読む場合がある。前者は「新年会、忘年会、敬老会、子供会、婦人会、父兄(父母)会」などがあるが、後者、つまり会を「え」と読む時は、必ず中心に仏陀、お釈迦様がおられるのである。例えば、

- ◎ 修正会(しゅうしょうえ)、1月1日
これまで間違っていた考えや思いを、元旦に仏様の前で心新たにし、法話を聴聞する法会のこと。
- ◎ 涅槃会(ねはんえ)、2月15日

涅槃とはお釈迦様がお亡くなりになられたことを意味するが、涅槃会とはお釈迦様の遺徳を讃えるための法会。

- ◎ 彼岸会(ひがんえ)
春(3月18日)と秋(9月20日)の両彼岸から7日間にわたって行われる法会のこと。
- ◎ 降誕会(ごうたんえ)、4月8日
お釈迦様のお生まれになった日で、仏像に甘茶などをかけてお祝いする法会のこと。
- ◎ 盂蘭盆会(うらぼんえ)、7月15日
苦しんでいる先祖を救済するための法会。

いずれにしても会に参加してお話を聞いたり、気心の合った者とおしゃべりすることは楽しいものである。



寄りみち



■童謡♪絵はがき・チューリップ。今でこそ、「チューリップ」は、主婦、近藤宮子の作詞、高等師範附属小教師、井上武士の作曲であることがはっきりしています。が、この歌が発表された昭和10年代は満州事変などが起きた激動の時に、東京音楽学校講師(現・東京芸大音楽学部)で国文学者だった、宮子の夫や弟が左翼活動にかかわっていたことから、当初は作者不祥にされたと伝えられています。その後、昭和45年に著作権法が全面改正され、76歳になっていた宮子は名乗り出ることを決意して裁判を起こします。10年間の争いの末に勝訴。やっと「チューリップ」は宮子の作品と公認されました。(石)

<サロン・あべの>VOL. 285 発行:平成22(2010)年3月20日 定価¥100
 編集人:<サロン・あべの>運営委員会 表題:中西利香・筆 文中イラスト:石田美禰子
 事務局:〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 富田慶子方<サロン・あべの>
 TEL・FAX 06-6691-1028 郵便振替口座:サロン・あべの 00950-9-26941
 印刷:セルフ社 〒546-0044 東住吉区北田辺町4-23-2 ミスターDビル2F TEL06-6719-8212
 ホームページ: <http://pweb.sophia.ac.jp/oka/salon/> 「サロン あべの」でも検索できます